

科目名	装具実習Ⅲ			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
足底装具の処方当たりの、足の機能や病態についての評価、適切な足底装具のデザインの決定および適合評価について、実際に足底装具の製作を通して学ぶ。							
〔授業全体の内容の概要〕							
足底装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論と方法及び適合の理論と実際について学ぶ。 足部の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論について学ぶ							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
足底装具が適応となる疾患や機能障害に対する足の評価が行える。状況に応じて異なった種類の足底装具の使い分けができる。観察による歩行分析をとおして、足底装具の効果について判断することが出来る。							
回数	講義内容						
1	座学：足底装具概論、足の関節						
2	フットプリント						
3	トリッシュャム採型						
4	モデル修正						
5	モデル修正						
6	座学：足の筋肉						
7	積層						
8	仕上げ						
9	仕上げ						
10	評価						
11	座学：運動連鎖						
12	座学：足の評価と異常						
13	足の評価						
14	足の評価						
15	足の評価						
16	座学：足底装具の考え方						
17	採型						
18	採型						
19	モデル修正						
20	モデル修正						
21	モールディング、ポスティング、仕上げ						
22	モールディング、ポスティング、仕上げ						
23	モールディング、ポスティング、仕上げ						

## 2021 年度

## 授業概要

科目名	装具実習Ⅲ			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	前期	必修・選択	必修
回数	講義内容							
24	モールドイング、ポスティング、仕上げ							
25	モールドイング、ポスティング、仕上げ							
26	足底装具評価							
27	足底装具評価							
28	足底装具評価							
29	足底装具評価							
30	足底装具評価							

## 【 準備学習・時間外学習 】

予習、復習する事

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学第四版	加倉井 修一	医歯薬出版

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験（終講試験・レポート・発表含む）により認定する。